

平成 26 年度
総会議案書

一般社団法人東京都慢性期医療研究会

平成 26 年 5 月 31 日

平成26年5月31日

一般社団法人東京都慢性期医療研究会
総会議案次第

第一号議案 平成25年度事業報告(案)

第二号議案 平成25年度決算報告(案)

第三号議案 平成26年度事業計画(案)

第四号議案 平成26年度予算(案)

そ の 他

第一号議案

平成25年度事業報告(案)

I 平成25年度会員数 70病院

入会 2施設

退会 2施設

II 事業実施報告

1. 理事会

(1) 構成員

顧問	天本 宏	新天本病院	理事長
同上	大塚 宣夫	青梅慶友病院	理事長
代表理事	安藤 高夫	永生病院	理事長
会長	桑名 齊	信愛病院	理事長(副会長)
理事	進藤 晃	大久野病院	理事長(副会長)
同上	竹川 勝治	愛和病院	理事長(副会長)
同上	鳥巢 良一	小平中央リハビリテーション病院	院長
同上	中島 一彦	鶴川記念病院	理事長
同上	吉岡 充	上川病院	理事長
同上	熊谷 頼佳	京浜病院	理事長

監事	遠藤 正樹	康明会病院	常務理事
同上	村山 正道	陵北病院	事務長
事務局	春日井 久	永生病院	法人本部長

(2) 理事会の開催 計2回

平成25年 8月31日(土) 全日本病院協会 大会議室

平成26年 2月8日(土) 東医健保会館

2. 特別講演会の開催

日 時 平成 25 年 8 月 31 日 (土) 13:50~16:30

場 所 全日本病院協会 大会議室

特別講演Ⅰ 参議院議員 武見敬三先生

特別講演Ⅱ 日本慢性期医療協会会長 武久洋三先生

特別講演Ⅲ 東京都医師会副会長 近藤太郎先生

特別講演Ⅳ 東京都福祉保健局医療政策担当部長

村田由佳先生

特別講演Ⅴ 日本慢性期医療協会常任理事

富家隆樹先生

3. 事例発表会の実施

第 19 回 事例発表会

日 時：平成 26 年 2 月 8 日 (土)

場 所：東医健保会館

参 加： 260 名

特別講演：日本慢性期医療協会会長 武久洋三先生

東京都慢性期医療研究会理事 進藤晃先生

演題発表： 35 演題の発表

4. 都慢研レポートの発行

平成 26 年 2 月 1 日付で発行

都慢研調査レポート

平成 26 年 2 月 1 日付で発行

5. 看護部会活動総括

看護部会長 山口和子

(1) 看護部役員会議

平成 25 年 8 月 31 日 (土) 全日病ホール

平成 25 年 10 月 26 日 (土) ヒューリックホール

平成 25 年 11 月 30 日 (土) 東医健保会館

平成 26 年 3 月 29 日 (土) 立川駅南口 五色

(2) 研修会

『認知症の理解と対応』

講師：小泉則子先生

日時：平成25年11月30日(土) 14:00～16:30

場所：東医健保会館 中ホール

内容：認知症の基礎知識

認知症状の個別対応

グループワーク(各職場での取り組み紹介・困難事例など意見交換)

参加人数：65名

(3) 平成25年度看護部会では、役員会の開催が4回と少ないなか、総会や学会等で集まった際に短時間で有意義な話し合いを持つことで、研修会開催に繋げることが出来た。

看護部会のテーマとして、急性期医療から慢性期医療への連携と、地域包括ケアの課題としての認知症対応と終末期ケアの質の向上に取り組んでいる。

今年度は、日本ヒューマンナース学会へ東京都慢性期医療研究会看護部会として、お手伝いをする機会があり、これからの慢性期医療に求められる急慢連携の看護を学ぶ良い機会とすることが出来た。

看護部会主催の研修会では、65名出席で認知症看護認定看護師から基礎知識と対応を講義していただいた。事後アンケートでは特にグループワークが好評で、他部署との情報交換が今後の看護ケアに役立つとの声が多く、手探りのケア提供の中で具体的な対応法を求めている事がわかり、次年度は更に、一步すすめた研修を計画する事となった。

終末期における意思確認については、役員病院間の情報共有も不十分な状況であるので、今後も協議検討を継続予定である。

6. リハビリテーション部会活動総括

リハビリテーション部会会長 小平中央リハビリテーション病院 田原真悟

(1) 報告

①リハビリテーション介助技術講習会 ～基礎編～

日時：平成25年7月7日(日)

場所：介護老人保健施設 イマジン

内容：寝返り動作から歩行までの介助技術の講義と実技

講師：永生病院 作業療法士 富沢 哲也

参加者：40名

② リハビリテーション介助技術講習会

『STが教える 摂食嚥下の入門編 ～基礎を中心に～』

日時：平成25年11月10日（日）

場所：小平中央リハビリテーション病院

内容：摂食嚥下、口腔ケア、食事介助の介助技術の講義と実技

講師：総論：ベトレヘムの園病院 言語聴覚士 常盤智美 額川早香江

食事介助：小平中央リハビリテーション病院 言語聴覚士 内田紘子 飯塚実穂

口腔ケア：信愛病院 言語聴覚士 山口通子

参加者：25名

7. MSW 部会活動総括

急慢連携ワーキングチーム部会会長 大久野病院 伊藤 正一

(1) 急慢連携委員会の活動実績

① 登録参加医療機関

急性期病院：30機関 慢性期病院 90機関 計 120機関

② 相談実績

相談件数 14件 受入件数：9件 お断り件数：2件 キャンセル：3件

③ 会議

平成25年9月9日 永生病院・旧MR会議室にて 4施設 11名出席

10月7日 老健施設イマジン・ロビーにて 4施設 9名出席

平成26年1月5日 老健施設イマジン・カンファレンスルームにて

4施設 9名出席

④ 対外活動

平成25年11月5日 公立昭和病院にて院長をはじめ職員にプレゼンテーションを行う。(約30名聴講、当委員会より3施設9名出席。)

⑤ 考察および総括

看護部会をはじめリハビリテーション部会活動は着実に成果をあげています。これは医療従事者としての資質を向上し、慢性期医療分野における専門職として都民にとって有益な医療サービスの提供を通して還元するための、いわば公益事業としての役割となります。また各会員病院の専門職として顔の見える横の連携も身を結びつつあります。

一方でMSW部会での急慢連携活動は24年度に引き続き減少傾向がみられます。そ

の理由として慢性期病院の窓口での相談対応で完結することも多くなり、急慢連携のケースとしては挙げられないことが考えられました。これは逆に急慢連携の流れに載せなくても転院先の決定がなされたり、方向性が決定されたことが示唆され、本活動の成果ではないかと考えられます。しかし、それとは逆に急性期病院からは転院は難しいと判断されるから最初から相談にすら載せないという声も聞かれたのも事実であります。なお、今後は急慢連携の活動の重要性を急性期病院、慢性期病院に引き続き啓蒙していく必要があると思われます。また、円滑な急慢連携が図れない要因として提供する医療についての温度差が認められることから、ドクターtoドクターという相談形式をとる必要も検討していきたいと考えます。この活動が急性期病院と慢性期病院の懸け橋となり更なる発展を目指して活動していきたいと思ひます。

平成25年度収支計算書

一般社団法人東京都慢性期医療研究会

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科	目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部					
1.	事業活動収入				
①	会費収入	2,160,000	2,160,000	0	
	年会費	2,160,000	2,160,000	0	@30,000×72病院
②	事業収入	700,000	487,500	212,500	
	慢性期医療等に対する研修事業の実施(第3号事業)	700,000	487,500	212,500	
	研修会参加費	700,000	487,500	212,500	講演会3回、研修会費1回、講習会5回
③	寄付金収入	0	0	0	
	寄付金	0	0	0	
④	雑収入	300	147	153	
	受取利息	300	147	153	
	事業活動収入計(A)	2,860,300	2,647,647	212,653	
2.	事業活動支出				
①	事業費支出	2,460,000	1,832,010	627,990	
	慢性期医療等に関する調査研究(第1号事業)	80,000	0	80,000	介護療養型の調査研究
	慢性期医療等に対する研修事業の実施(第3号事業)	2,380,000	1,832,010	547,990	
	研修会費	1,300,000	951,123	348,877	講演会3回、研修会費1回、講習会5回
	資料・印刷費	500,000	554,190	-54,190	事例発表会抄録集、機関紙の発行
	看護部会	200,000	42,117	157,883	
	リハビリ部会	250,000	262,580	-12,580	
	MSW部会	130,000	22,000	108,000	
②	管理費支出	750,000	1,302,680	-552,680	
	管理費	750,000	1,302,680	-552,680	ホームページの作成/登記費用/事務用品費
③	法人税等		35,000	-35,000	
	法人税等		35,000	-35,000	
	事業活動支出計(B)	3,210,000	3,169,690	40,310	
	事業活動収支差額(C) = (A) - (B)	-349,700	-522,043	172,343	
II 投資活動収支の部					
1.	投資活動収入(D)	0	0	0	
2.	投資活動支出(E)	0	0	0	
	投資活動収支差額(F) = (D) - (E)	0	0	0	
III 予備費支出(G)					
	当期収支差額(C) + (F) - (G)	-1,469,240	-522,043	-947,197	
	前期繰越収支差額	1,469,240	1,469,240	0	
	次期繰越収支額	0	947,197	-947,197	

平成25年度正味財産増減計算書

一般社団法人東京都慢性期医療研究会

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	2,160,000	1,116,164	1,043,836
年 会 費	2,160,000	1,116,164	1,043,836
事 業 収 益	487,500	310,000	177,500
第 3 号 事 業	487,500	310,000	177,500
研 修 会 参 加 費 収 入	487,500	310,000	177,500
受 取 寄 付 金	0	1,809,278	-1,809,278
受 取 寄 付 金	0	1,809,278	-1,809,278
雑 収 益	147	4	143
受 取 利 息	147	4	143
経 常 収 益 計	2,647,647	3,235,446	-587,799
(2) 経常費用			
事 業 費	1,832,010	1,175,202	656,808
第 1 号 事 業	0	0	0
第 3 号 事 業	1,832,010	1,175,202	656,808
研 修 会 費	951,123	619,787	331,336
資 料 ・ 印 刷 費	554,190	91,875	462,315
看 護 部 会	42,117	140,848	-98,731
リ ハ ビ リ 部 会	262,580	292,292	-29,712
M S W 部 会	22,000	30,400	-8,400
管 理 費	1,302,680	591,004	711,676
そ の 他	1,302,680	591,004	711,676
経常費用計	3,134,690	1,766,206	1,368,484
当期経常増減額	-487,043	1,469,240	-1,956,283
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(1) 経常外費用			
法人税等	35,000	0	35,000
経常外費用計	35,000	0	35,000
当期経常外増減額	-35,000	0	-35,000
当期一般正味財産増減額	-522,043	1,469,240	-1,991,283
一般正味財産期首残高	1,469,240	0	1,469,240
一般正味財産期末残高	947,197	1,469,240	-522,043
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	947,197	1,469,240	-522,043

平成25年度収益・非収益事業別正味財産増減計算書

一般社団法人東京都慢性期医療研究会

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	決算額	収益事業	非収益事業
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	2,160,000	0	2,160,000
年 会 費	2,160,000	0	2,160,000
事 業 収 益	487,500	0	487,500
第 3 号 事 業	487,500	0	487,500
研 修 会 参 加 費 収 入	487,500	0	487,500
受 取 寄 付 金	0	0	0
受 取 寄 付 金	0	0	0
雑 収 益	147	0	147
受 取 利 息	147	0	147
経 常 収 益 計	2,647,647	0	2,647,647
(2) 経常費用			
事 業 費	1,832,010	0	1,832,010
第 1 号 事 業	0	0	0
第 3 号 事 業	1,832,010	0	1,832,010
研 修 会 費	951,123	0	951,123
資 料 ・ 印 刷 費	554,190	0	554,190
看 護 部 会	42,117	0	42,117
リ ハ ビ リ 部 会	262,580	0	262,580
M S W 部 会	22,000	0	22,000
管 理 費	1,302,680	0	1,302,680
そ の 他	1,302,680	0	1,302,680
経常費用計	3,134,690	0	3,134,690
当期経常増減額	-487,043	0	-487,043
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(1) 経常外費用			
法人税等	35,000	35,000	0
経常外費用計	35,000	35,000	0
当期経常外増減額	-35,000	-35,000	0
当期一般正味財産増減額	-522,043	-35,000	-487,043
一般正味財産期首残高	1,469,240	0	1,469,240
一般正味財産期末残高	947,197	-35,000	982,197
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	947,197	-35,000	982,197

貸借対照表

平成26年 3月31日現在

一般社団法人東京都慢性期医療研究会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	747,712	1,285,111	-537,399
未収金	690,000	270,000	420,000
仮払金	41,836	65,000	-23,164
流動資産合計	1,479,548	1,620,111	-140,563
資産合計	1,479,548	1,620,111	-140,563
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	525,000	150,871	374,129
預り金	7,351	0	7,351
流動負債合計	532,351	150,871	381,480
負債合計	532,351	150,871	381,480
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	947,197	1,469,240	-522,043
正味財産合計	947,197	1,469,240	-522,043
負債及び正味財産合計	1,479,548	1,620,111	-140,563

平成25年度財産目録

平成26年 3月31日現在

一般社団法人東京都慢性期医療研究会

(単位：円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金・預金		
現金 手許有高	57,536	
普通預金 東和銀行 昭島支店	690,176	747,712
未収金		
会員会費 (H24年度) @30000×7件	210,000	
会員会費 (H25年度) @30000×16件	480,000	690,000
仮払金		
高齢者リハビリ講習会	6,836	
源泉所得税	35,000	41,836
流動資産合計		1,479,548
資産合計		1,479,548
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
ホームページ制作費	525,000	525,000
預り金		
源泉所得税	7,351	7,351
流動負債合計		532,351
負債合計		532,351
正味財産		947,197

計算書類に対する注記

一般社団法人東京都慢性期医療研究会

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物については定額法、その他の有形減価償却資産については定率法により減価償却を行う。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金・未払金、前払金・前受金及び立替金・預り金を含めることとする。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載する。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	1,285,111	747,712
未収金	270,000	690,000
仮払金	65,000	41,836
合 計	1,620,111	1,479,548
未払金	150,871	525,000
預り金	0	7,351
合 計	150,871	532,351
次期繰越収支差額	1,469,240	947,197

第三号議案

平成26年度事業計画（案）

1. 理事会の開催 年3回
2. 会員病院：70病院
退会病院2院
3. 厚生労働省、東京都ならびに日本慢性期医療協会、東京都医師会、東京都病院協会との連携強化
4. 特別講演会の開催
日 時 平成26年5月31日（土）14：00～16:30
場 所 日本慢性期医療協会 研修センター
特別講演Ⅰ 医療法人社団京浜会理事長 熊谷頼佳先生
特別講演Ⅱ 東京都福祉保健局医療政策担当部長 村田由佳先生
特別講演Ⅲ 東京都医師会会長 野中博先生
5. 事例発表会の開催
第20回事例発表会を平成27年1月31日（土）開催予定
場 所 東医健保会館
6. 機関紙等の発行
都慢研レポートの発行年2回程度、及びそのネット公開
都慢研調査レポート2号の発行、及びそのネット公開
7. 会員向けに厚生行政からの情報をリアルタイムにFAX（ネット配信）通信
8. 看護部会活動計画

役員病院間の情報共有、研修会打ち合わせ等の看護部役員会を年3～4回、地域包括ケアの課題となる事項に対する研修会を年1～2回開催予定。
9. リハビリテーション部会開催事業

① リハビリテーション介助技術講習会 ～基礎編～

日時：平成26年7月6日（日）

場所：介護老人保健施設 イマジン

内容：寝返り動作から歩行までの介助技術の講義と実技

講師：永生病院 理学療法士 柳川 竜一

参加者：40名

②リハビリテーション介助技術講習会

『STが教える 摂食嚥下の入門編 ～基礎を中心に～』

日時：平成26年9月予定

場所：小平中央リハビリテーション病院

内容：摂食嚥下、口腔ケア、食事介助の介助技術の講義と実技

講師：未定

参加者：30名

③高齢者リハビリテーション講習会

日時：年明け予定

詳細は未定。

10. MSW 部会 急慢連携活動事業

①部会の開催（4回程度を予定）

②研修会の開催（2回を予定）

- ・平成26年度診療報酬改定に関するもの
- ・慢性期病院におけるMSWについてのワークショップ

③急慢連携委員会の活動への参加

- ・委員会の開催（4回程度を予定）
- ・全体会の開催（2回程度を予定）
- ・東京医科大学付属病院との連携を構築（予定）
- ・一般社団法人 脳卒中地域医療連携パス協会への協力強化（立て直し）

平成26年度収支予算書（案）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金額	備 考
I 事業活動収支の部		
1. 事業活動収入		
①会費収入	2,100,000	
年会費	2,100,000	⑩30,000×70病院
②事業収入	500,000	
慢性期医療等に対する研修事業の実施（第3号事業）	500,000	
研修会参加費	500,000	講演会2回、研修会費4回、講習会3回
③寄付金収入	100	
寄付金	100	
④雑収入	300	
受取利息	200	
雑収入	100	
事業活動収入計（A）	2,600,400	
2. 事業活動支出		
①事業費支出	2,230,000	
慢性期医療等の管理運営の適正化およびサービスの質の確保向上に関する調査研究（第1号事業）	80,000	
調査研究費	80,000	
慢性期医療等に対する研修事業の実施（第3号事業）	1,500,000	
研修会費	1,000,000	講演会2回、研修会費4回、講習会3回
看護部会	150,000	
リハビリ部会	250,000	
MSW部会	100,000	
機関紙その他慢性期医療等に関する刊行物の発行（第4号事業）	650,000	
資料・印刷費	650,000	事例発表会抄録集、機関紙の発行
②管理費支出	1,000,000	
その他	1,000,000	ホームページ作成等
③法人税等	70,000	
法人税等	70,000	
事業活動支出計（B）	3,300,000	
事業活動収支差額（C）＝（A）－（B）	-699,600	
II 投資活動収支の部		
1. 投資活動収入（D）	0	
2. 投資活動支出（E）	0	
投資活動収支差額（F）＝（D）－（E）	0	
III 予備費支出（G）	247,597	
当期収支差額（C）＋（F）－（G）	-947,197	
前期繰越収支差額	947,197	
次期繰越収支額	0	